

日和空志会「第17回大会」競技細則

2024年度も、障がい者演武、模範組手及び団体組手を実施しません。模範演武は検討中です。

マスターズ部門については、形は10歳刻み、組手は5歳刻みを考えていますが、参加人数により統合する可能性があります。また、更にトライアルでグランドマスターズ部門を行う予定です。<例：男子 形40歳～49歳／50歳～59歳 組手40歳～44歳／45歳～49歳>

いずれもマスターズ部門にエントリーする場合には2025年 1月 1日付けの年齢を必ず記載してください。

1 表彰

- (1) 優勝、準優勝及び第3位にメダル又は楯及び賞状並びに第5位に賞状を授与します。但し、基本的な考え方を、参加登録者数に応じて以下の通りとします。なお、その詳細は、別途実行委員長が決定します。(プログラムに記載)

表 彰 一 覧

NO	エントリー数	メダル又は楯+賞状	第五位(賞状のみ)	備 考
1	4名以下	優勝		
2	5～8名	優勝・準優勝		
3	9～16名	優勝・準優勝・第3位×2	第五位なし	
4	17名以上	優勝・準優勝・第3位×2	第五位×4	敢闘賞→第5位

2 競技における服装等共通事項

- (1) 原則マイ帯の使用とします。また、大会事務局では赤帯&青帯は用意しません。形競技の場合には、演武位置で赤青を区別します。組手競技の場合は、拳サポートの色で区別します。
- (2) ワッペン及び肩章等は、特段の制限をしません。
- (3) 形式は任意ですが、小学2年生以下は、平仮名フルネームのゼッケンを着用します。名前が分かるものであれば、ゼッケンの書式は問いません。
- (4) 形競技於ける「判定」の呼称及び笛は主審が行います。

3 カテゴリー (種目)

- (1) 形及び組手の競技カテゴリーは、以下の通りとします。
- 幼年男子 幼年女子 小1男子 小1女子 小2男子 小2女子
 小3男子 小3女子 小4男子 小4女子 小5男子 小5女子
 小6男子 小6女子 中学男子有級 同左有段 中学女子有級 同左有段
 高校男子有級 高校女子有級 高校男子有段 高校女子有段
 成年男子有級 成年女子有級 成年男子有段 成年女子有段
 マスターズ 男子有級 マスターズ 女子有級 マスターズ 男子有段 マスターズ 女子有段
 スーパーマスターズ 男子 (有級) スーパーマスターズ 女子 (有級)
 スーパーマスターズ 男子 (有段) スーパーマスターズ 女子 (有段)
- (2) 参加人数により、適宜、統廃合します。その判断は、実行委員長に一任します。
 (目安：4名未満は競技を統廃合します。)

4 形競技

- (1) フラッグ制で実施します。
- (2) 小学生以下の競技細則は、以下の通りとします。

- ① ベスト16までは、基本形（平安・ピンアン、鉄騎・ナイファンチ、撃砕・ゲキサイ、大極又はこれらに準ずるもの。）とします。
- ② 準々決勝（ベスト8）からは、予選とは別の形とし、今まで演武していない基本形、全空連指定形（第一指定形及び第二指定形：以下特に指定がない場合は同じ。）又は自由形とし、決勝まで同じ形を繰り返し演武する事が出来ます。なお、小学2年生までは、決勝まで同一の形も可とします。
- (3) 中学生以上の競技細則は、以下の通りとします。
- ① ベスト16までは、基本形又は全空連指定形とします。
- ② 準々決勝（ベスト8）からは、予選とは別の基本形、指定形又は自由形とします。
- (4) 棄権者が相当あり、トーナメントに不均衡が生じた場合には、参加者の同意を得て、コート長が組み換えを行います。**
- (5) 2025年は、模範演武等を実施の方向で検討します。**

使 用 形 一 覧

NO	カテゴリー	ベスト16まで（予選）	準々決勝～決勝	備 考
1	小学生以下	基本形（平安・ピンアン、鉄騎・ナイファンチ、撃砕・ゲキサイ、大極又はこれらに準ずるもの。）	予選とは別の形とし、今まで演武していない基本形、全空連指定形（第一指定形及び第二指定形：以下特に指定がない場合は同じ。）又は自由形とし、決勝まで同じ形を繰り返し演武する事が出来る なお、小学2年生までは、決勝まで同一の形も可とする	準々決勝からは自由形可。 小学3年生以上は準々決勝から形を変更する。
2	中学生以上	基本形又は全空連指定形	予選とは別の基本形、指定形又は自由形とし、決勝まで同じ形を繰り返し演武する事が出来る	

5 組手競技

- (1) 原則2024年4月1日現在適用の全空連ルール及び大会審判団申し合わせ事項で行います。
- (2) 試合時間1分で、4ポイント差又は6ポイント差とします。
- (3) 安全具等は、全空連競技規定に準ずるものとし、その詳細は以下の通りとします。
- ① セーフティーカップ
小学3年生以上の男子は、着用を義務付けます。小学生2年生以下の男子は、着用が望ましいものとします。
- ② ボディプロテクター
全員着用を義務付けます。中着けを原則としますが、外着けも可とします。
- ③ 拳サポーター
全員着用を義務付けます。全空連公認の赤青及びリーバーシブル並びに全空連公認でなくても安全性が確認されている赤青及び白のいずれも可とします。但し、自分の色と反対色の拳サポーターは不可とします。(例：赤の場合の青拳サポーター)
- ④ メンホー
全員着用を義務付けます。**バージョン6以上**が望ましいです。
- ⑤ インステップガード及びシンガード
全員着用を義務付けます。

(4) 棄権者が相当あり、トーナメントに不均衡が生じた場合には、参加者の同意を得て、組み換えを行います。

(5) **2025年も「模範組手」(日本空手協会ルール及び錬部会ルール)を行いません。**

安 全 具 等 一 覧

全 般	・全空連競技規定に準ずるものとする
セーフティーカップ	・小学3年生以上の男子は全員着用とする。小学2年生以下の男子も着用が望ましい ・着用者は全員内着とする
ボディープロテクター	・全員着用する ・内着を原則とするが外着も可とする
拳サポーター	・全員着用する ・全空連公認品又は安全性が確認されているもの ・赤青の他に白を認める ・青(赤)の選手が赤(青)の拳サポーターを着用する事(反対の色)は認めない ・小学生以下はリバーシブルを、中学生以上は丸拳を推奨する
メンホー	・全員着用する ・全空連認定品が望ましい ・全空連認定品については バージョン6以上 が望ましい
インステップ及びシンガード	・全員着用する
マウスピース	・着用は任意とする
マイ帯	・ 原則マイ帯を使用する
ゼッケン	・小学2年生以下は着用(形式は任意)とする
ワッペン及び肩章等	・特段の制限をしない

6 「マスタース部門」、「スパーマスタース部門」及び「グラントマスタース部門」の実施について

次の条件により、「マスタース有級部門」及び「マスタース有段部門」並びに「スパーマスタース有級部門」、「スパーマスタース有段部門」及び「グラントマスタース部門」の競技を実施します。

(1) マスタース部門の参加条件は、以下の通りとします。

- ① 男子: 2025年 1月 1日現在 満40歳以上(申込時点では、ありません。)
- ② 女子: 2025年 1月 1日現在 満35歳以上(申込時点では、ありません。)

(2) スパーマスタース部門の参加条件は、以下の通りとします。

- ① 男子: 2025年 1月 1日現在 満60歳以上(申込時点では、ありません。)
- ② 女子: 2025年 1月 1日現在 満50歳以上(申込時点では、ありません。)

(3) グラントマスタース部門の参加条件は、以下の通りとします。

- ① 男子: 2025年 1月 1日現在 満70歳以上(申込時点では、ありません。)
- ② 女子: 2025年 1月 1日現在 満60歳以上(申込時点では、ありません。)

(4) 形は、以下の通りとします。

- ① フラッグ制で行います。
- ② 形は自由とし、決勝まで同じ形を繰り返しても良いし変えても良いものとします。

(5) 組手は、以下の通りとします。

- ① ルール及び安全具は、高校生以上と同様とします。(決勝まで行います。)

(6) その他

- ① 組合せは、事前にプログラムに記載しますが、参加人数によっては、当日トランプによる抽選で行う場合もあります。
- ② 通常の競技との選択制とします。(両方には、参加できません。)
- ③ 参加人数によりカテゴリーを適宜統合する言葉あります。事前にその旨を確認し

ます。統合後のカテゴリーにて参加するかしないかは、ご自身の判断です。

7 有段部門について

- (1) 本年度も、有段部門を実施しますが、昨年同様、有段部門については、形及び組手とも最初に実施し、終了後は審判を行って頂ける様に、強く要望します。

8 シードについて

- (1) 申込書のコメント欄にシードの旨を**記載した場合のみシード**をします。

9 その他（幼年～小2年生までは保護者アリーナ内での付き添い可）

- (1) 幼年～小2年生までは、選手1名に付き保護者1名、アリーナ内への立ち入り可とします。選手の面倒を見てください。
- (2) 試合中のアドバイス及び声援並びにフラッシュを用いての撮影はご遠慮ください。